

特定施設設置届出書

年 月 日

神戸市公共下水道管理者 殿

申請者

住 所 神戸市中央区加納町6丁目5-1

電話番号 078-806-8916

氏名又は名称及び
法人にあつてはその代表者の氏名

株式会社〇〇研究所

代表取締役 神戸 太郎

下水道法第12条の3第1項の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	株式会社〇〇研究所 神戸事業所	※ 整理番号	
工場又は事業場の所在地	兵庫区遠矢浜町1-1	※ 受理年月日	年 月 日
特定施設の種類	71-2号 科学技術に関する研究等を行う事業場 (イ) 洗浄施設	※ 施設番号	
△ 特定施設の構造	別紙 (1) のとおり	※ 審査結果	
△ 特定施設の使用の方法	別紙 (1) のとおり	※ 備 考	
△ 汚水の処理の方法	別紙 (2) のとおり		
△ 下水の量及び水質	別紙 (3-1) のとおり		
△ 用水及び排水の系統	別紙 (3-2) のとおり		

備考 1 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。

2 ※印の欄には記載しないこと。

3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

工場・事業場の概要

業種(産業分類)	学術・開発研究機関	
主要製品または加工の種類	医薬品などの開発	
資本の額または出資の総額	3,000万円	
常時使用する従業員の人数	全従業員数 20 人	当事業場の従業員数 20 人
平均的操業日数及び休業日	月間 20 日操業	休業日 土・日・祝
担当者の職名・氏名・連絡先	担当者所属 氏名 管理部 三宮 花子 TEL 078-806-8916	
上水道の使用者番号及び水栓番号	使用者番号 990101123	水栓番号 A12345
その他の参考事項	水道局検針の際に発行される「ご使用水量のおしらせ」に「お客様番号」「水栓番号」として書いてあります	

特定施設の構造・使用の方法

項目	施設名 (番号)	流し台 71-2号(イ)	ドラフト 71-2号(イ)
	基数	2	1
特定施設の構造	(1) 型式	みなと製 MK500型	みなと製 KK300型
	(2) 構造	別図(1-1)のとおり	別図(1-2)のとおり
	(3) 主要寸法	別図(1-1)のとおり	別図(1-2)のとおり
	(4) 能力	—	—
	(5) 特定施設の設置場所 及び関連主要機械 又は装置の配置	別図(2-2)のとおり	別図(2-2)のとおり
	(6) 特定施設に係る工事 の着手・完成・使用 開始(予定)年月日	着手 :令和 3年 3月 1日 完成 :令和 3年 3月31日 使用開始 :令和 3年 4月 1日	着手 :令和 3年 3月 1日 完成 :令和 3年 3月31日 使用開始 :令和 3年 4月 1日
特定施設の使用の方法	(7) 特定施設を含む 操業系統	別図(3)のとおり	別図(3)のとおり
	(8) 特定施設の使用時間 間隔及び1日当りの 使用時間	8時～16時 うち7時間	8時～16時 うち5時間
	(9) 使用の季節的 変動の概要	年末繁忙期	年末繁忙期
	(10) 原材料の種類 使用方法及び 1日当りの使用量	薬品リストを参照	薬品リストを参照
特定施設から排出 される汚水の水質 (通常、最大)	(11)	通常 pH6～8 最大 pH5～9	通常 pH6～8 最大 pH5～9
	(12) 特定施設から排出 される汚水の量 (通常、最大)	通常:0.1m ³ /日 最大:0.2m ³ /日	通常:0.2m ³ /日 最大:0.3m ³ /日
(13) その他の参考事項	2次洗浄排水まで 回収・産廃処分	2次洗浄排水まで 回収・産廃処分	

(注) (11)は、当該特定事業場から排除される下水に係る水質の基準に定められた事項について記入のこと。

汚水等の処理の方法

項目	処理施設名 中和処理施設
(1) 汚水処理施設の設置場所	別図(2-1)のとおり
(2) 汚水処理施設の 工事の着手・完成及び 使用開始(予定)年月日	工事着手 令和 3年 3月 1日 完成 令和 3年 3月31日 使用開始 令和 3年 4月 1日
(3) 汚水処理施設の種類・ 形式・構造・主要寸法・ 能力及び処理方式	別図(2-3)のとおり
(4) 汚水の処理系統	別図(2-3)のとおり
(5) 汚水の集水・導水方法	自然流下
(6) 汚水処理施設の 使用時間間隔及び 1日当りの使用時間	連続24時間運転
(7) 使用の季節的変動の概要	なし
(8) 汚水の中和・凝集・酸化 その他の反応の用途別薬剤の 1日当りの使用量	硫酸 20kg/日 苛性ソーダ 5kg/日
(9) 処理前・後の汚水の水質 〔通常〕 〔最大〕	処理前 pH 4~10 処理後 pH 6~8
(10) 処理前・後の汚水の量 〔通常〕 〔最大〕	通常:3.8m ³ /日 最大:4.5m ³ /日
(11) 処理による残さの種類・ 月間の種類別生成量 及びその処理方法	なし
(12) 排除方法 排水口の位置・ 数及び排出先等	別図(2-1)のとおり
(13) その他の参考事項	

(注) (4)は裏面に汚水処理の概念フローを図示すること。

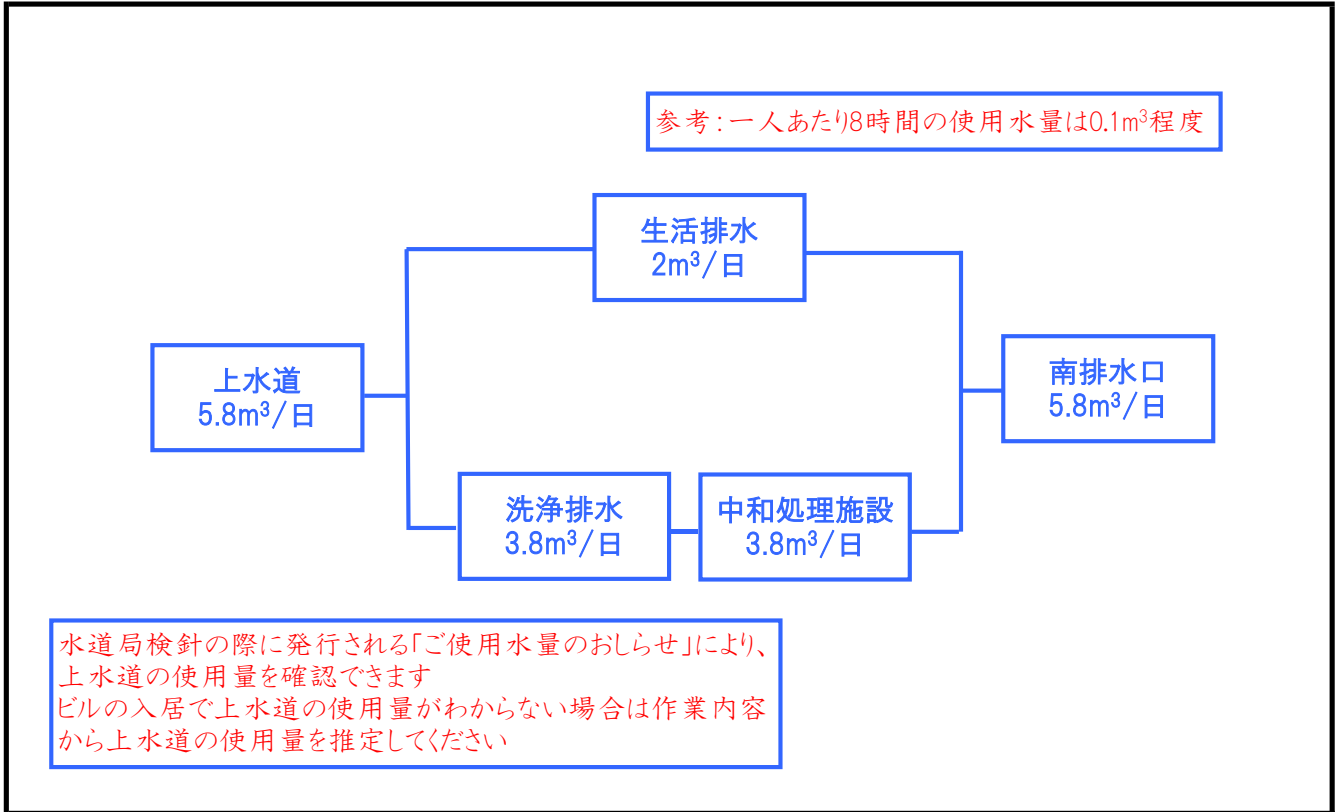
(9)は当該特定事業場から排除される下水に係る水質の基準に定められた事項について記入のこと。

排除される下水の量及び水質

排 出 口		南					
項 目 等			場所がわかりやすいように方角・建物名などを利用した名称を決めて記入してください				
下 水 の 量 (m ³ / 日)	通常	5.8	排水口ごとの排水量を記載してください				
	最大	7.0					
水素イオン濃度 (pH)	最低	6	<	<	<	<	<
	最高	8					
ジクロロメタン (mg/L)	通常	<0.001	作業工程において使用する原材料や薬品等から、排出すると判断される水質項目について、通常値(水素イオン濃度は最低値)と最大値を記載してください				
	最大	<0.001					
ふっ素 (mg/L)	通常	<0.1					
	最大	<0.1					
セレン (mg/L)	通常	<0.01					
	最大	<0.01					
砒素 (mg/L)	通常	<0.001					
	最大	<0.001					
	通常						
	最大						
	通常						
	最大						
	通常						
	最大						
	通常						
	最大						
排 出 先	公共下水道						
排 水 の 概 要	生活排水 洗浄排水		排水の発生用途別の種類を記載してください				
その他の参考事項							

用水及び排水の系統

1 用水及び排水の系統を図示すること。



2 用途別水使用量を上図に附記し、下記の用水概況を記入すること。

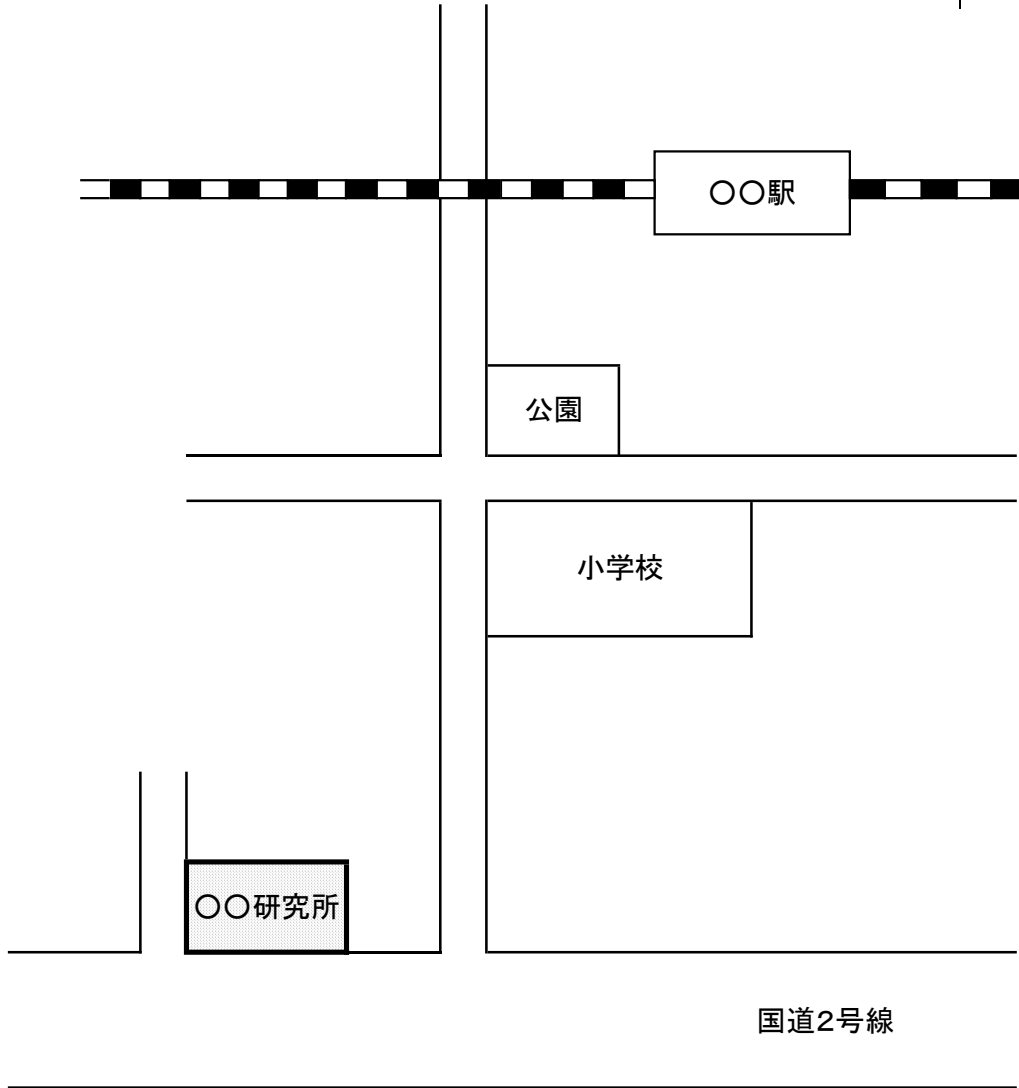
取水 (m³/日) \ 用水 (m³/日)	上水道	工業用水道	地下水	海水	その他	計
原料用水						
洗浄用水	3.8					3.8
冷却用水						
ボイラー用水						
生活用水	2					2
その他						
計	5.8					5.8
用水使用量の季節的変動の概要						

(注) 循環使用水については、うちで () 書きすること。

- 添付図面内訳
- 工場付近見取図
 - 特定施設、主要機械、主要装置、汚水処理施設等の配置図
 - 特定施設の構造図
 - 工場排水経路図
 - 特定施設を含む操業系統図(フローシート)
 - 汚水処理施設の構造図

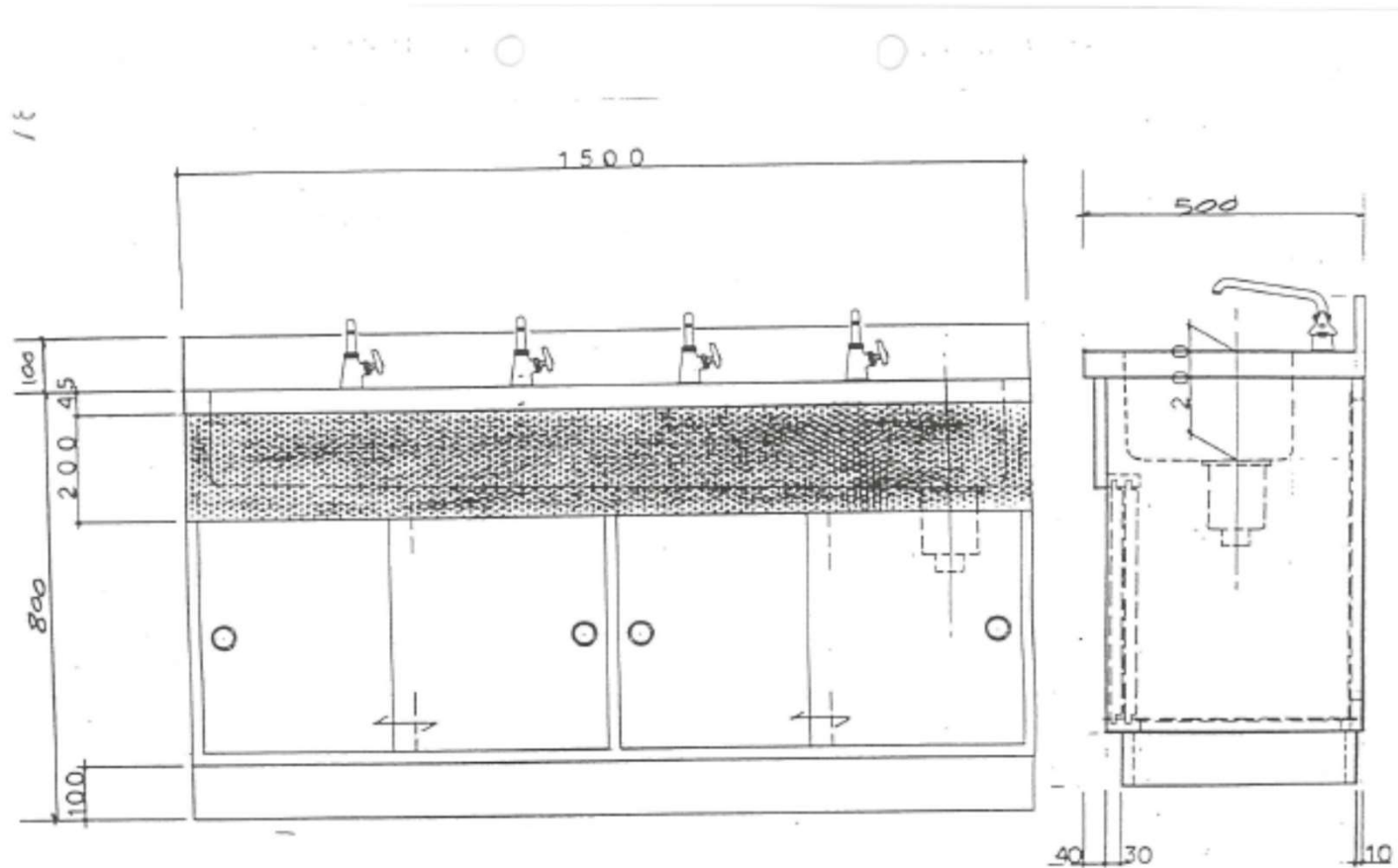
〔付近見取図〕

4



[特定施設の構造図]

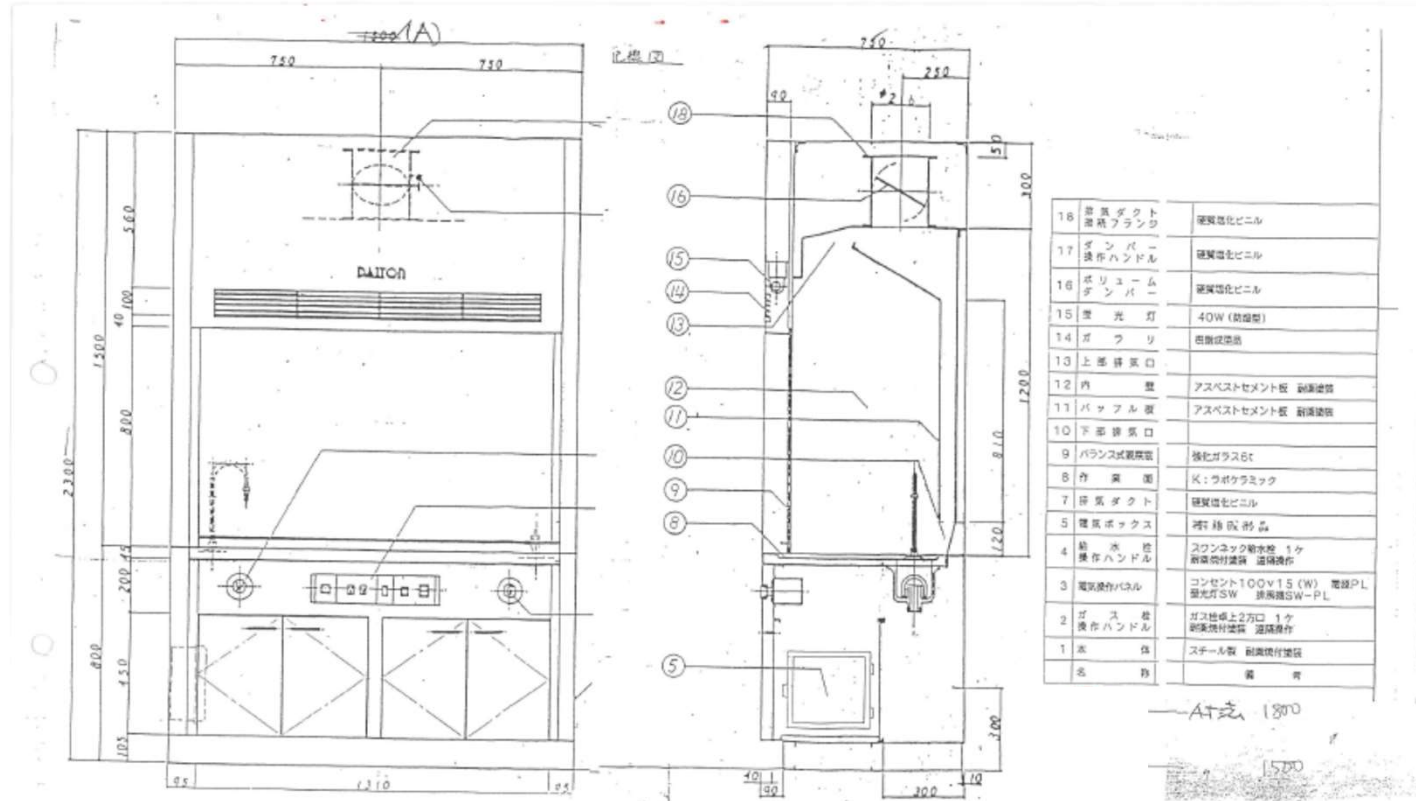
別図1-1



3 /

〔特定施設の構造図〕

別図1-2



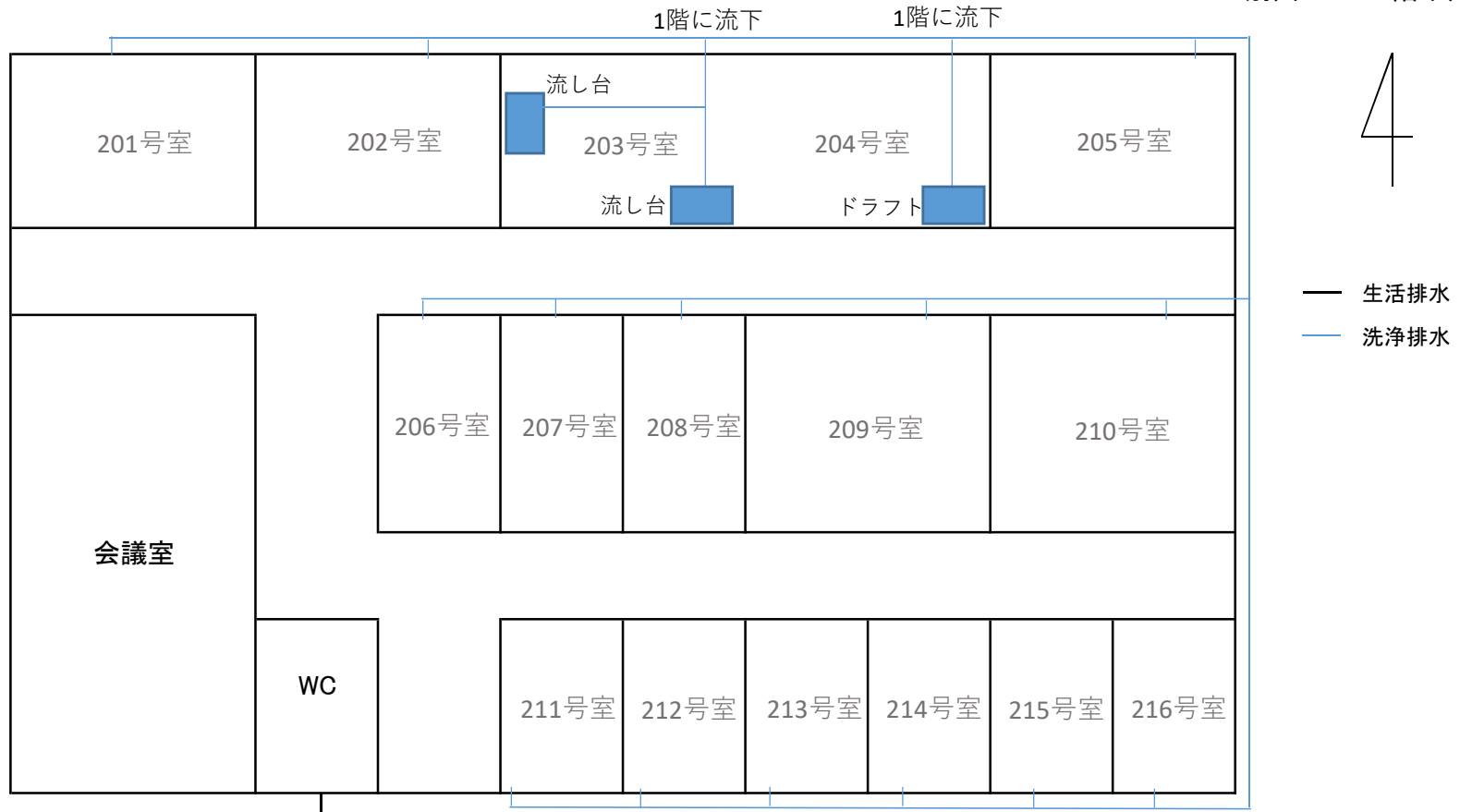
〔配置図及び排水経路図〕

別図2-1 1階平面図



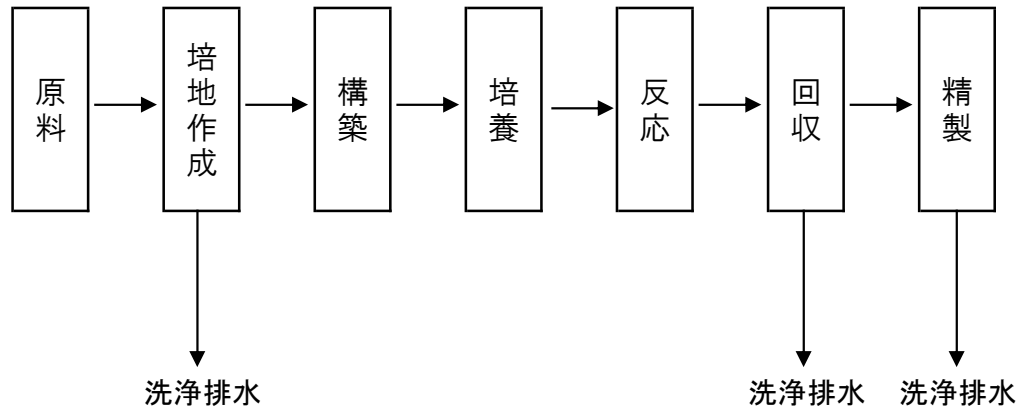
〔配置図及び排水経路図〕

別図2-2 2階平面図



[操業系統図]

別図3



原液、1次、2次洗浄排水は回収し、産廃処分

薬品リスト

No	薬品名	保有量	使用方法	排除基準項目
1	エタノール	5L	前処理用	
2	メタノール	5L	前処理用	
3	イソプロパノール	200mL	前処理用	
4	クロロホルム	200mL	前処理用	
5	トルエン	200mL	前処理用	
6	アセトニトリル	200mL	前処理用	
7	酢酸	200mL	前処理用	
8	ギ酸	200mL	前処理用	
9	ヘキサン	200mL	前処理用	
10	アセトン	200mL	前処理用	
11	重炭酸アンモニウム	500g	前処理用	
12	亜硫酸ナトリウム	500g	前処理用	
13	リン酸	25ml	前処理用	
14	アンモニア水	300mL	前処理用	
15	塩酸	500mL	前処理用	
16	硫酸	500mL	前処理用	
17	スクロース	500g	前処理用	
18	フルクトース	500g	前処理用	
19	NaCl	500g	前処理用	
20	KCl	500g	前処理用	
21	CaCO3	500g	前処理用	
22	尿素	500g	前処理用	
23	塩化メチレン	200mL	前処理用	ジクロロメタン
24	フェノール	200mL	前処理用	フェノール類
25	フッ化ナトリウム	100mL	前処理用	ふっ素及びその化合物
26	亜セレン酸ナトリウム	100g	前処理用	セレン及びその化合物
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				
41				
42				
43				
44				
45				
46				
47				
48				
49				
50				

排除基準項目に該当する場合は項目名を記載してください